

クールアースいばらき 2018 大会 出場団体及び取組内容

出場団体	取組内容
<p>株式会社オーエスケー</p> 	<p>天然鉱物のマグネシウムを主材料としたアオコ除去剤を使い、水戸市の大塚池で H30 年 1 月よりアオコ除去の試験施工を進めています。夏場に多量発生するアオコは異臭と池の景観を悪くするとともに湖岸に付いたアオコが腐敗臭を放ち近隣住民を悩ませます。夜間におけるアオコの呼吸作用によって水中酸素が消費され、その時に CO₂ を発生させますが、アオコ除去と水質・底質改良を同時に行うことにより夜間にアオコより発生する CO₂ を軽減できるよう取り組んでいます。</p>
<p>株式会社エコツー技術研究所</p> 	<p>弊社は『攻めの省エネで低炭素社会を目指す』をスローガンに、2012年3月に創業。会社代表は環境に優しい表面処理の研究開発に長年携わってきました。現在の環境問題は地球温暖化によるものと捉え、社会貢献したいと考えていました。この度、紹介する低炭素の取組みは『窓ガラス遮蔽コーティング』によるCO₂削減事業です。幸いCO₂削減に熱心な法人及び個人からの引合いが徐々に増え、現在までに延べ6000㎡超の処理実績となりました。これは年間およそ434 tのCO₂削減に相当します。</p>
<p>常磐大学 松原ゼミナール</p> 	<p>水戸のシンボル千波湖は、アオコの発生が後を絶たず、噴水や導水などの公共事業も抜本対策には至っていなかった。そこで立ち上がったのが常磐大学松原ゼミ。水生植物による自然浄化と生物多様性を目指し、2012年から市民ビオトープ事業を開始。若い力の「DORO 隊」は、毎年 200 名が参加する子供達が植栽する基盤整備に奔走。7年間でガマやヨシ 20,000 本を、昨年からはラムサール沼でも 2,000 本を植栽。この結果、CO₂ 16,000t-CO₂/年の削減と生物多様性の効果を得た。</p>
<p>エスプランニング株式会社</p> 	<p>LED で地球環境にやさしく、「人にもやさしい空間」づくりを目指しています。</p> <p>弊社で開発中のオリジナル商品「-ION+」は LED 直管ランプにマイナスイオン発生器を取付け、省エネ効果に加え浮遊しているホコリ・花粉・ウイルスなどをマイナスイオン化し浮遊物質の減少したクリーンな空間へと変化させます。飲食店や福祉施設、病院など人が多く集まる施設に最適。</p> <p>それが私たちの目指している「やさしい環境」です。</p>

